

平成 26 年 12 月 14 日

はあもにいフェスタ 2014 振り返り会

①全体会、各委員会制（運営、事業、広報）について

<回数、内容について>

- ・当日までに参加団体が運営に関わっていく経過が分かった。他団体の活動内容を知る機会となった。
- ・フェスタ開催まで何度も全体会で他団体と顔を合わせたり、活動内容を聞かせていただくことでネットワークが広がった。
- ・はあもにいフェスタを皆で作りに上げていく、盛り上げていく…という感じがかなり濃くなり、参加団体にとっても本当に意義のあるものになってきていると思う。
- ・全体会で顔を合わせることで一体感が出て良かった。
- ・細かい所（搬入出の時間など）まで密に連絡調整していただき、スムーズにいった。
- ・回数が少なくても負担も少なく助かった。
- ・ていねいに何度も様々な方向から会議を重ねていると思った。
- ・日程、回数とも異議なし。
- ・出された改善意見がすぐ具体化され良かった。
- ・参加者が熱心に楽しく取り組んでいるようで1つ輪が広がったと思う。
- ・初めての参加で、なかなか運営全体がつかめなかった。
- ・仕事をしながらの参加、会議が多くて大変でした。

<各委員会活動>

- ・代表や副代表を務めて下さった方々などたくさんの方にお世話になった。
- ・支援グループの方々が各委員会で自主的に活動されていて、とてもすばらしいと感じた。私たちは初参加だったので、例年のことはわからないが、今年は特に盛り上がっていたのでは。団体の方々の熱意があつてこそそのフェスタだと思った。またはあもにい側の運営も配慮が行き届いていてたいへんスムーズだった。
- ・各委員会がしっかり活動されているので全体会がスムーズと感じる。情報が多いのも大変ですが、みなさんスゴイ！と思う。
- ・広報は今年初めてでしたが、楽しく活動させていただいた。TV 出演も楽しかった。
- ・運営委員会で皆様にお世話になった。特に代表になってくださったお2人には御礼申し上げます。
- ・はあもにいフェスタがただのお祭りではなく、男女共同参画に関わるボランティア団体の活動紹介や交流・啓発の場になるためにはクイズラリーの実施についてあり方そのものから検討が必要かもしれない。一部の人に負担がかかりすぎては存続そのものがむずかしいと思う。
- ・クイズラリー委員会は活発な意見が出ていろんなアイデアが出たが、忙しい方が多く

て参加する人が少なく、一部の人に負担がかかってしまった。

- ・クイズラリー委員会の参加者が少なくいつも同じ顔ぶれだったのが気になった。

<会議スケジュール>

- ・早めに日時が告知されていたのでよかった。
- ・スタッフが少ないため時間が合わず、全く協力できず申し訳ないという気持ち。
- ・講演会参加、クイズラリーの手伝いなど一律の条件が設けられていたが、メンバーの参加数によっては協力できない場合もあり、その辺りが課題かなと思う。
- ・レッスンと重なってしまい、今年は全体会に一度しか参加できず申し訳なかった。しかし内容をメールや電話などで確認でき、安心して参加出来た。
- ・半年間の準備期間のため、期間は必要だと理解できるが、しなければ…と思うことが多く、負担になることがあった。しかし、終わった後はやってよかったと思い、複雑だ。
- ・会議になかなか参加できず申し訳ない。準備等で個人にかたよりがなかったか心配だ。
- ・全体会に参加できるように来年度は日程を調整するか、大人のスタッフを増やして交替で参加できるように努力したい

②広報について

- ・良かったと思う。
- ・FBでの紹介ありがとうございました。シェアすることで拡散でき、よかった。
- ・メディア告知が行き届いており、色んな所でフェスタの告知を目にした。

<事前配布パンフ>

- ・素敵なパンフレットでよく色々な所で目についた。印象に残る、かわいらしく詳しい内容のものだったと思う。
- ・パンフレットはとても可愛く、友人知人に配りやすいサイズでとてもよかった。
- ・パンフレットは明るい色調で楽しく、内容も分かりやすくなっていると思う。コンパクトになっていて手に取りやすかった。
- ・カラフルに項目が分かれていて色々なところを見たいと思わせるような感じだった。;
- ・42 団体を紹介するパンフレット作成には苦勞されたことと思う。文字が多くなったのは否めないが複数の紙面にきめ細やかに情報発信していただいたと思う。
- ・細字のため見づらいつと思ったが色彩感覚がよく、楽しく可愛いものに感じた。
- ・文字は小さかったが解り易かった。
- ・より多くの情報を掲載するために工夫されていたと思う。
- ・参加団体が多いのでやむをえないが、出展内容の裏面部分が見づらかった。
- ・パンフは多くの団体参加で文字が小さくなることは仕方ないが、29 日と 30 日の区別が分かりにくい気がした。
- ・パンフレットに催し物と対応させた館内地図があったほうが良いと思う。お客様からすると何枚も資料を持ちながら見て回るのは面倒だと思うので、まとめられるものはま

とめたほうがいい。クイズラリーに参加しないと館内地図が見られないというのも問題だと思う（ボランティア）

- ・手に取りたくなるイメージに仕上がっていてよかった。当日案内に掲載されていたような会場ごとの開催内容がわかるような表示をパンフレットにいただけたら、どれとどれに参加できる…など探しやすい。

- ・パンフレットは昨年よりずっと良かった。内容がよく分かった。開催場所（部屋）が書いてあるとなお良かった。迷われている方が多かった。

- ・素敵なアイデア！しかし、シニアの皆さんは字が小さくて見ません。

- ・文字が多くて読む気がしなくなる（ボランティア）。

- ・パンフレットはとても見やすくかわいいデザインだったが「男性向け」のメインテーマに合わせた方がよかったのかも。男性のデザイナーで、男性の視点が必要だったと広報委員を担当して痛感した。

- ・配布場所がもっと多ければ…と思う。

- ・もう少し（数を）もらえるとありがたかった。質を下げ、数をもう少し増やしては。

<当日配布パンフ>

- ・当日のA4 見開きのタイムスケジュールは分かりやすかった。

- ・もっと大きく目立たせた方が良く、せっかくわかりやすいものを作成していたのにもったいない。当日しか部屋割りが分からないので当日のみチラシを配布しても良いのでは？「〇〇はどこ？」とかなりお尋ねがありました。

- ・入り口付近に各日のタイムテーブルを拡大したものを貼り出したらどうか。

- ・マップ付のパンフレットがいいと思う。また薄い、モノクロのものよりもカラフルで厚手のものの方が良いかと思う（ボランティア）。

- ・館内地図が入っていた方が良かったと思う（ボランティア）。

- ・「授乳室」がどこにあるか書いてないのですぐに対応できずお客さんを待たせてしまった（ボランティア）。

<各団体独自チラシ>

- ・両面印刷はアイデアだが、置き方で、裏面におかれているのを見て考えさせられた。

③会場のレイアウト、案内表示について

<全般>

- ・販売会場の照明が暗い。

- ・1階は照明が足りなくて参加団体は気の毒な感じだ。

- ・昨年よりわかりやすかったと思う。

- ・見てまわりやすくて良かったと思う。

- ・来場者から「団体の表示がないので、わからない」という意見があった。
- ・受付で各団体の配置図があれば良かったという意見があった。
- ・とても見やすくよかった。パンフレットにはどこの部屋で行う、という事が載っていないのも多かったが、はあもにい入り口に時間と会場名が書いてあり、見やすい図だったので一日の流れと場所がよくわかった。
- ・わかりやすかったと思う。〇〇はどこですか？とあまり聞かれることがなかった。
- ・楽しい雰囲気があった。
- ・中央階段の展示を見て回る方が少なかったので、興味がある所にクイズラリーの問題を配置するなどして、フェスタを余すところなく楽しめるようにする（ボランティア）。
- ・1階にはたくさん人が集まるが、2階3階にまで上がる方が少なかったためもう少し工夫が必要だと思う（ボランティア）。

<レイアウト>

- ・わかりやすかった。
- ・ボランティアの方がいたので、尋ねることができた。
- ・参加団体が増えて多少手狭にはなったが2日目終了間際まで賑わっていた。
- ・滝村さんの講演会の場所（多目的ホール）がわかりにくかった。
- ・今年はわかりやすかったと言われた。
- ・はあもにいの受付前のところがパネル2枚を側面に並べてあったので、通路が狭くて通りづらくなっていた。
- ・来場者の方から「総合受付のような場所や案内が分からない」と、尋ねられる事があった。昨年までは、クイズラリー受付が正面にあったのでパンフ配布なども行えたが、今回は、入り口正面が出展ブースであったため、会場案内が分かり辛かったように思う。
- ・当初、1日目と2日目でレイアウトが違うため不安だったが、うまくいって良かった。
- ・1階だけに人が集中することがあったので、2階～4階にも1階での催し物をする場所を設けてはと思う（ボランティア）
- ・映画の受付場所をクイズラリーにいる時によく聞かれた。受付付近はもっと広く取れないか（ボランティア）。

<案内表示>

- ・統一の表示があることで、イベントの一体感があった。
- ・団体名を各自の場所に大きく明示してほしいという要望がお客様からあった。
- ・それぞれの団体名を大きくはっきりわかるようにして、その近くに団体の活動内容紹介や皆に伝えたい”思い”などを明示してもらえたらよかったと思う。
- ・階段下にも2階を案内する表示があって助かった。
- ・団体名が大きく表示しているので、パッと見まわした時にどの団体がどこかわかりに

くい。パネルの上部に大きく書いたもので統一した表示があればと思う。

- ・案内表示はもっとわかりやすく各所にはってあればよかったと思う。お客様より「〇はどこでやっていますか」などかなり聞かれた。

- ・ファミサポのブースなど入り組んでいてわかりにくいところも多々あるので、動線や視線誘導に配慮してもっと表示を大きくする必要があると思う（ボランティア）

- ・張り紙もあり、どこで何をしているか分かりやすかった。裏口が少し寂しい印象を受けた（ボランティア）。

④各団体の催し物について

- ・お客様の反応が良かった。

- ・今年は参加団体が多くにぎわっていた。

- ・昨年にもましていろいろ工夫しているように見えた。

- ・29日の2階のつばさレストランは安価でとても美味しかった。ぜひまた来年もお願いします！

- ・2日間通して開設するブースや1日のみのブースがあったのでその違いが分かりやすいと思う。全体的に物品販売が多かったが活動内容を紹介するリーフレット等も充実していてオリジナリティーあふれるイベントになったと思う。

- ・色々なものがありとても楽しそう。子どものいる親として見ると、子供連れで参加できるものが日曜日に集中していたような。

- ・たくさんの団体の方の参加で賑やかでよかったと思う。ジャンルもたくさんあり、マルシェも外で会食できたり開放的だった。自分たちの主催分に講演会参加、担当の仕事で全体をゆっくり見る時間がとれなかった。

- ・全体を見る余裕が全くなかった。

- ・今年は里親制度について学んで帰ろうと思っていた。偶然クイズラリーの係で一緒にできて実りあるお話を伺うことができた。各団体が工夫をされていて興味深く館内を巡ることができた。

- ・29日は3、4階が午前中に終わってしまう催しが多く、午後から来館したお客様が残念そうにしていた。

- ・広報委員会で集めた写真の展示はとても良かった。もっと目立たせたかった。

- ・体験ものも多くて親子連れの方も楽しまれていた。あとは男性が参加したくなる企画ものを増やすと良かったかも。講演会は参加したスタッフは号泣…とても素晴らしい内容だったと伺った。もっといろんな方に聞いて欲しかった、と口をそろえて言うほど。事前の告知の仕方もひと工夫あると良かったかも。

- ・DV 被害者、子育てノイローゼなどの直接的な救済につながる催し物もあったほうが良いような気がしました。

- ・バザーやお菓子屋など、学生でも興味をそそる内容の催しがたくさんあり、よかった

と思う（ボランティア）。

- ・ 3，4階が閑散とした雰囲気だったのが気になった。当日のスケジュールがエレベーターのところにあったのは良いと思う。また、3，4階は入りにくそうな感じがした。廊下に出て呼び込むか1階から係が誘導した方がいいかなと思った（ボランティア）。
- ・ 各団体とても興味深いものばかりだった。アットホームな雰囲気を感じ、だれでも楽しめるように工夫してあったと感じた（ボランティア）。
- ・ つばきレストランさんでの昼食のとき、イスと机が少なくて待っている人が多くいた。もう少しイスや机があったらいいのではないかなと思った（ボランティア）。
- ・ 内容は素晴らしいが参加者が少ない催しがあった。ボランティアで「呼び込み隊」で声かけするとか、無料にするとか工夫がいる（ボランティア）。

⑤クイズラリーについて

<全体>

- ・ 全館（施設の状況）が巡れて良かった。
- ・ 参加者が昨年より増えたとのことで、より身近にはあもにいを知っていただけるきっかけになれたのではないかなと思う。
- ・ 飾り付けが良かった。
- ・ 切り絵を出展したことで目立って良かった。
- ・ 親子で楽しまれているのが微笑ましかった。
- ・ ボランティアの方々無しでは、ここまでスムーズにはできなかったと思う。来場者への心配りや笑顔など、本当に良くやってくれた。
- ・ 参加者が多く、ピンク色の用紙を手にも会場を回る人を多く見かけた。参加賞（空くじなし）も好評で、賞品をもらって嬉しい物が多かったと思う。
- ・ 人の流れが2階にもできてよかった。
- ・ 館内全てを見て回ることもでき、時間もかかりすぎることなく、良かったと思う。
- ・ クイズラリーがあったことで2階にも足を運んでもらえ奥のブースにも気づいてもらえた。
- ・ くまモンや風船などでわかりやすく楽しく案内があり、よかったと思う。採点の時の説明が「教育的」に感じることもあり、その点に工夫が必要だと思った。
- ・ 景品をもらえることで盛り上がってきているが、もっとこのフェスタ（フォーラム）のスタート時点の理念が反映される内容に詰めていかなければと痛感！
- ・ メッセージツリーの記入が説明されていないように感じた。マジックで書かないと壁に貼っても見えなかった。

<場所>

- ・ 人気のコーナーただただけに入り口付近のわかり易い場所にスタート地点を設置した

方が良かったのでは。

・ 昨年の入り口すぐのところよりは今年の方が入り口付近でたまらなくてよかったと思う。

・ 受付の設置場所をエレベーター前にして人の流れの通過地点で注意喚起できてよかった。

・ エレベーター前で、お客さんがつかまりやすかったと思う。

・ クイズラリーはやっていないのでわからないが、何度も行ったり来たり（4階まで）されていたような…。赤ちゃん連れの方が大変そうだった。

・ 催し物をしている時にのぞかれることで参加者の方が動揺していた。

・ クイズラリーの参加者が場所を尋ねに入ってくれた。そんな流れが会場ごとにあるとありがたい。

・ チェック地点が各ブース、各団体の例えば研修、会議室とかで合ったら広報アピールのきっかけになるのではと思う。是非ご検討を。

・ 色々なことに足を運んでくださるので、ブースをついでに見てくれて助かった。

・ 問題の位置が低すぎてわからない方がいた。

・ 場所がわかりにくい。どこにあるのか迷われていた方がいた。各問題上に「クイズラリー」とステッカーが貼ってあればなおよかった。

・ 4階はよく場所を質問された。ボランティアの方がいて、誘導してくれたほうがスムーズに流れたと思う。

・ クイズにはもっとこの施設の必要性に迫る内容があったらよかった。（DV相談が可能、子育て支援システム etc）

・ わかりにくい所が1か所あった。（事務所受付前）

・ 問題の場所が分からず問題を飛ばしている方もいた。

・ 世界会議ができるための同時通訳の問題の答えを知らない人が多い（私も知らなかった）。年間の維持費も相当なものだそうなので体験コーナーなど設けて、もっと宣伝・活用してはどうだろう？

・ 文字も大きく表示してありご高齢の方でも見やすく配慮してあったと思う。また、クイズの場所を分かりやすくするためくまモンを貼ったり、風船などを貼るというのもよかったと思う。ただ、クイズの場所が外のところと、入り口近くの看板（？）については、お客様が場所がわからないと聞きに来たので、もう少し見やすい場所が良かったのかもしれない（ボランティア）。

・ クイズが貼ってある場所が分からないお客さまもいのでもう少し目立つような設置の仕方が必要と思う（ボランティア）。

・ 5番の場所で迷う人が多かった。地図と場所が少しずれていた。（ボランティア）。

・ 表玄関（外側）がわからずうろうろしているお客さんがいた（ボランティア）。

<クイズラリー担当>

- ・回答の担当の人数が多すぎた（3時〜）
- ・終日時間が可能な方が責任者的な存在になっていただけるとありがたい。
- ・とても忙しかった。人数が足りていたのかな？という印象です。
- ・次の団体の方が時間を過ぎて来ず、次の用件を済ますことができなかった。

<景品>

- ・景品が整然と並べられており、何が当たるかとワクワクするようであった。
- ・子供たちが景品を得て、とても喜んでいたので、子供が喜ぶ景品は大切なのだと思う。
- ・お米 2kg 当たったのに景品がないと言われた。
- ・景品の花の苗は、1 個ずつ配布せずに 3〜5 個などまとめて差し上げないと、1 個ではどうか？と思った。
- ・参加賞の袋は紙製にして封をした方が高級感があってよいと思う。くじは三角くじにしたら、わくわく感が増すのではないだろうか（ボランティア）。

<問題>

- ・15の問題は、(文章的に)「女の子は消防士になれない」？
- ・内容が子供だけで回る場合には難しすぎると思う。「飽き」につながるのでは（ボランティア）
- ・施設に基づいた問題は良かったと思うが、子供にとっては難しいかなと思う問題がいくつかあった。答えが翻訳機の問題は大人も難しそうだった（ボランティア）。
- ・問題内容も難しいこともなく（ヒントを絵で表示してあるなど）誰でもきちんと考えるとわかる内容になっていた。お客様の反応としては、ピンクは女の子のものであるという質問にひっかかっている人が多くみられた（画像では女の子がピンクの服を着ていたので、その子のものであるかどうか、という質問かと勘違いされた）画像にピンクの服を着た男の子を載せるというのでもいいのかもしれない（ボランティア）。

⑥フェスタ当日の駐車場、搬出入について

<搬出入>

- ・事前に細かく打合せして下さっていたため、スムーズだった。
- ・前日の搬入ができたので、非常に助かった。
- ・細かく時間配分されていて混雑することなくスムーズにできた。
- ・多少のずれはあったが、スタッフの誘導でスムーズにできたと思う。
- ・ていねいで詳しい資料をいただけたため、前日&当日はとてもスムーズに搬出入できた。
- ・搬入時は良かったが、搬出時は荷物を前にして車をだいぶ待った。

<参加団体駐車場>

- ・ 出店者用駐車場ははあもにいまでの地図や案内の方までいてくださり、助かった。
- ・ ルーテル学院は思ったほど遠くなかった。
- ・ ルーテル学院の駐車場が使えて助かった。来年は他のグランド等も許可が下りればよいと思う。
- ・ 問題なくスムーズだった。
- ・ ルーテルを借りていただいて良かった！
- ・ 駐車場案内も分かりやすかった。
- ・ 場所が近く助かりました。
- ・ ルーテル学院の駐車場だったので、車を出し入れする時間が多くかかった。
- ・ 30 日も駐車場の整理の方にいてもらった方がよかったかなと思った。
- ・ ルーテルの駐車場は私の団体の人たちは不詳で第 2 駐車場に置いた。
- ・ スタッフ用駐車場があるのはとても助かった。
- ・ 講師を県外から依頼したので近くに駐車できるようにしてほしかった。

<その他>

- ・ お客様駐車場はすぐ満車になり、雨の中遠い無料駐車場から来るのが大変そうだった。
- ・ 参加団体スタッフも一般来館者でもあり、有料駐車場利用だと館内を回ったりゆっくりフェスタを満喫できない。

⑦その他

- ・ 託児の子ども人数がもう少し多い方が助かるのでは？
- ・ 台車がもっとあればよかった。使えなかったので…
- ・ 準備と片付けのための台車がもっとあれば助かった。
- ・ チラシが 500 枚限定だったので、自分のところの宣伝に苦勞した。
- ・ 日曜が強めの雨が降っていたので館の貸し出し傘があれば遠くの駐車場に停めた方も使用できたのではないか。
- ・ 当日の準備中にボランティアが突然来て掲示物を配布されると戸惑うので、前もって渡してもらえるとありがたい。
- ・ 午前の部と午後の部の入れ替え時間が短く、バタバタと片付けしてバタバタと昼食をとったのでもう少し余裕が欲しかった。
- ・ 午前中の団体の方が 12 時を過ぎても終了されず大変困った。
- ・ 午後からだだったので、準備開始時間が分からず手間取った。(午前の部の) 多少の延長はわかるので、会場によって工夫が事前に必要と思った。
- ・ 13 時半からの講座で 13 時からしか部屋に入れないのは大変だった。部屋は空いていたので、12 時半頃より準備ができればと思った。

- ・朝厨房に入ったら他の会の方が使っており、聞いていない、と驚きました。
- ・催し物を全グループがする必要があるのか分からないが、多すぎても少なすぎても考
える点はあるそうに感じる。
- ・全体として参加者が多く、大変盛り上がったと思う。これまでと何が違ったのでし
ょうか。参加者増の工夫を教えていただけたらと思う。来年の参考にします。
- ・飲食スペースに関して、ソファ設置場所で飲食可と聞いていたが、ソファ設置場
所に飲食不可の張り紙があったため、来場者に尋ねられた時に対応ができなかった。
- ・カジダンイクメンパパの写真と絵が良かった。中央階段の利用者が少なかったので案
内しないと気が付きにくかった。
- ・近い時間帯で同内容のセミナーがあり、お客様が混乱されていたので、フロアーだけ
でも違えばよかったと思う。
- ・使わなかった流し台の下に水がたまっていた（食アト）
- ・椅子が重かったので参加者の子どもたちが座る時に動かしづらかった。
- ・回転いすは子ども・高齢者に対して危険なので使用しては良くないと思う。
- ・参加団体の方の一部の方々に、入り口押扉前に立たれて開閉の妨げになっていたのを
結構見かけた。通路の導線確保も含め来場者への気遣いを皆が行えることを願う
- ・2日目は映画に人が流れ、1日目ほど活気がなかったような気がする。
- ・30日の講演会、入場者数で少し危惧していたようだったが、団体の参加者から感動
したと感想を聞いた。誘っていただいて良かった。
- ・来場者はもちろん参加するスタッフが楽しそうなのが印象的だった。
- ・達成感を共有しあえないように感じているのはなぜでしょう…。
- ・事前準備で学習室をフル活用させていただいて感謝！！
- ・スタッフ手作りのゴミ箱に「燃えるゴミ」と書いてあった。熊本市の分別では「燃や
すゴミ」となっている。すなわち燃えるか燃えないかではなく燃やすか燃やさないか
という意志が伴うものになっている。このことからゴミ箱1つのことだが、市のルールに
準じては。
- ・黒髪小の行事があり、子供たちに来てほしかったので少し残念。
- ・男性の来館者を増やす目的があったが、”いいね！イクメン・カジダン”と性を限定
して強調すること自体に違和感を覚える人がいた。
- ・有料駐車場を使用するにせよ、公共交通機関を使用するにせよ、参加するまでの負担
が大きくて「骨折り損のくたびれもうけ」のような気分になってしまう。
- ・「記念講演会」と「朝日のあたる家」を観る（聴く）ことができ感動した。ただ、は
あもにいフェスタがイベント中心で楽しいお祭りで終始してしまっていないか？男女共
同参画ってなんだろう？フェスタを開催することの意味や意義を考え直すきっかけにな
れているだろうか？参加団体そのものがもっと”女性センター”発祥の歴史を学んでも
よいと思った。

- ・イクメン・カジダンをテーマとしていたのもっと男性の集客に力を入れるべきではないかと思う。(例) 男性の方には何かプレゼントするなど(記念品など)
- ・有料コーナーで、直接お金の受け渡しをするよりも、事前にバザー券として取り扱っておくなどの工夫が必要では(ボランティア)
- ・家族の参加が目立ちとても良いフェスタになったのでは。自分たちの活動について興味を持って下さる方と出会えて本当にいい機会をもらった。
- ・とにかく今回は、ボランティアの方々が大いに活躍してくれた。クイズラリー運営に専念していたため、他の会場は見るができなかったが、ルーテル学院の駐車場誘導も寒い中きちんと会釈しながらの案内。クイズラリー運営も積極的に来場者への声かけや、フォローを行い、おしゃべりに夢中の参加団体の当番者がいたりもする中、一所懸命フォローを行ってくれた。
- ・行事が重なるとフェスタ運営になかなか協力できない。しかし若い方の参加団体も増え活気づき良かった。ボランティアの皆さんに感謝している。
- ・ボランティアの方々の活動で参加団体の負担も減り、感謝している。
- ・ボランティアの方々がていねいに対応してくれて良かった。

☆団体側自己分析

＜企画で良かった点＞

- ・参加して下さった方の感想が好評だったこと。
- ・終日できると具体案が出しやすかった。
- ・いやされました!!という声がたくさん聞けた。
- ・広い空間なので寒いかと思ったがちょうどよい室温だった。
- ・満席にも関わらずお互いに譲り合ったり、待っていただいた。年配むけの食べ物かと思っただ、若い男性や小さい子供もたくさんきてくれた。
- ・思った以上に父親の反応がよく感激した。
- ・男性の方も熱心に見てもらえたこと。どなたも熱心に聞いて下さり、団体の活動に誘うことができた。
- ・新しい参加団体との交流ができた。
- ・店長を経験し、少し成長した子供の様子を見ることができた。
- ・展示という形にして、ふだん知らない方にも紹介することができた。
- ・スペースが広く、パネルも使用できたので、ゆったりとディスプレイでき、お客さんもゆっくり商品を見ることができた。
- ・「楽しかった」と言われた。午前、午後出来て良かった。
- ・提供したプログラムに対して喜んでいただけた。
- ・告知をはあもにいFBや館内でしてもらい、反応が良かった。
- ・学習室を借りることができたので打合せが容易にできた。
- ・日頃出会えない方たちに整体ができ、出会いが広がったことが良かった。
- ・参加団体の方との情報交換 マスコミの取材もあり今後の活動の参考にしたい。
- ・初対面の方、年齢も中学生、高校生、50代まで様々であったが、アサーション・コミュニケーションについて共通の認識を持つことができた。
- ・参加者からはよかったという感想をもらえた。人数が少なかったのでひとりひとりの話を十分に聞けた。
- ・サブ・リーダーさんが活躍、参画する場を設けることができた他、事業の広報に役立った。
- ・「男女共同参画社会」の観点や「アンチエイジング」のことについて、みんなで意見を出し合って笑いヨガにつなげることができた。
- ・他の支援グループの方と共同作業等でコミュニケーションをとれた。
- ・被災地の方々のことを「忘れない」という認識を持てた。
- ・熊本住在者と避難移住者の協働で心通いあった。
- ・スタッフに事業経営者が参加してベクトルの幅が広がった。
- ・参加者全員が思うことが一致し、空間を共有できた。
- ・まずはネットワークが強化されたことに気付いた。多く方に関心を持っていただき、

新聞やテレビ局の関係者からも取材の打診をいただいた。当初は異物混入ではないかと思っていたが参加したことで内にも外にも大きな収穫を感じている。

- ・ふだん Facebook などにつながっている方と実際お会いでき、直に交流が持てたこと。普段お互いの活動についてご存じない方々が立ち止まり、それぞれの思いをお話しいただけるなどの交流が持てたこと。

- ・変形テーブルを使用させていただいたがとても使いやすかった。

- ・ほとんどが初対面だったが、同じ目的を達成するために和やかなふんいきで取り組むことができた。

- ・5人の区長にテーマに真剣に取り組んでいただき、正直に本音で語ってもらい、感謝している。今後の明るい展望に心強さを感じた。

- ・素晴らしい環境で演奏できた。

- ・去年より参加者と聴衆が増え、フィナーレで一体感が持てた。

- ・それぞれの方々の置かれている現状が出された意見で良く分かった。共通点が見え、これからの活動に生かせそう。

- ・県議・町議・市議の現役女性の参加者と地域での活動団体がそろったことが良かった。事前の打ち合わせ会も開けたことでパネリスト・コーディネーターとの交流も図れた。

<企画の改善点>

- ・集客への努力不足。

- ・参加者が少なかった事が残念だ。自分たちの団体会員も意図を分かっているか否かのところが今後の課題と思う。

- ・対象がかぶる他団体との時間を調整できてないことで、うまく集客につなげられなかった。参加費 1,000 円という金額は通常の半額だが、イベント用にもっと参加しやすい額にすべきだったかと思う。

- ・集客。

- ・受付場所、開催をお知らせ方法など人目を引く方法を考える。出演するグループ同士の交流が持てなかった。

- ・商品点数が少なかった。午前中に品切れ状態だった。

- ・2階の一番奥だったため集客を工夫する必要があった。

- ・どうしてもラッシュ時に席が不足、予備のイスを足しても足りない時があり、迷惑をかけた。

- ・もっと早く会場入りすること。準備時間を増やすべきだった。

- ・参加者が増えてきているが、もう少し若い人も参加できるようにしたい。

- ・始まる前にチラシを配ったり当日呼びかけた方が良かったかも。

- ・出店場所が奥だったので、わかるように表示などをすればよかった。

- ・もう少し広報活動に力を入れた方が良かった。

- ・もう少し準備を入念にする。
- ・1階に比べ2階は人の流れが少なく、多目的ホールでのイベントに参加する方にしかショップの存在に気づいてもらえなかったのもっと積極的に1階に宣伝・呼び込みに行くべきだった。
- ・参加者がグループ、知人以外いなかった。次回、内容を魅力あるものとして表現する工夫などが必要。
- ・部屋の退出時間の把握ができてなく、予定時間通りに終了できなかった。
- ・個別に出欠確認のメールを送ったが、当日の欠席が多く、キャンセル待ちで断った方もいるので残念だった。
- ・急な決定だったため会場の使用可能な時間帯が短く、監督をお呼びする時間を確保できなかった。もっと早くから企画すべきだった。
- ・焼き鳥などの出店者との連絡が密にとれていなかった。
- ・テーブルが狭く、お客様をお断りしたのが残念だった。
- ・チラシに値段を書き忘れ、反省。後でペンで書き加えた。
- ・自分たちのパンフレットを用意する。団体名を表記する。
- ・説明会については、周知不足で予定参加者を大幅に下回った。場所の問題もあるし、各団体のへの事前の根回し等広報活動について次回は改善し取り組みたい。
- ・もう少し人数が集まればより活気のある会になったと思う。
- ・バザーの各団体の表示がパネルに貼ってあったが小さくて目立ちにくい。以前、旗を使って分かるようにした年もあったが、運営側だけでなく自分たち自身団体側が目立つような表し方を今後の課題として反省している。
- ・映画の時間と重なったこともあってか入場者が少なかった。案内などの工夫と準備不足。
- ・お客様が一時期に集中してその間の活動の説明時間があまり取れなかった。
- ・ワークショップのやり方を検討（周知、宣伝、時間割など）
- ・アンチエイジングとテーマを付けたことで若い方の参加が少なかった。ネーミングも重要。
- ・開催中にアイディアがあふれ出し、DVD 上映やスクリーンへの投映、ジバニヤンの着ぐるみ登場等パワーアップしてしまった。電源を使用する際は事前の申し出が必要だったにもかかわらず申し訳ない。
- ・ネーミングのつけ方に工夫が必要だと思った。参加者層が親子連れなので「親子で楽しみ」でも良かったのではないかと思った。来年は検討したい。
- ・市民参加型ワークショップ形式を取り入れたら、もっと皆さんの意識に訴えられたのかもしれないと思った。質疑応答の時間が少なかった。
- ・子どもが多いのもっとあそびができるスペースや玩具をもうければよかった。
- ・チラシに対象年齢を記載する必要があった。

<その他>

- ・活動を宣伝させていただくよい機会となり感謝。
- ・機会を与えていただいたことを大変ありがたく思う。
- ・このイベントをサークル化して定例化してほしいと言われた。
- ・はあもにいが主催する大きなイベントとして講演会、映画が開催される時間帯は集客するのがなかなか難しいので連携するなどの工夫がいて感じた。
- ・各種団体と横の繋がりがわずかであるが持てた事は大いに収穫と思う。一般の方への広報についても他の規格行事参加と比べ有意義であった。次回も参加を予定したい。
- ・参加する側も楽しかった。
- ・集客という点ではうまくいかなかったがとてもいい経験になった。
- ・映画上映会や記念講演会などみんなの意見を吸い上げて決定していく作業は大変だったと思う。今後もみんなでパワーアップをさせていきたい。
- ・スタッフの皆さんのおかげで私たちも大いに楽しむことができた。
- ・チラシ印刷他、様々な面でサポート下さりありがたかった。普段課題とする市民との直に交流する機会をを多く持つことができ、その中から活動に今後参加くださるメンバーとのご縁もいただいた。
- ・2時間のシンポジウムをまとめて資料を作成したいと考えているが公表については未定。